

その遊具、本当にだいじょうぶですか？



プロの目で守る
安心して遊べる
環境づくり

三英は公園遊具点検のスペシャリストです

公園施設製品安全管理士・公園施設製品整備技士が
JPFA（（一社）日本公園施設業協会）の定める安全基準に準拠した点検を行います

点検実施者

JPFA認定の
点検専門技術者が行います



都市公園において
遊具の点検は
年1回を基本としています

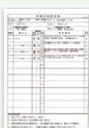
点検
頻度

点検目的

劣化診断と規準診断で
遊具の総合判定をし
遊具の安全確保と
事故を未然に防止します



定期点検報告表



点検写真集



JPFAの規準に基づき
遊具の危険度や
使用可否の判定
報告書の提出をします

点検内容

子どもたちの 「安心・安全」をいちばんに

都市公園の管理では、政令により点検は年1回が基本とされており、定期点検は国が認定した有資格者がJFAの定める安全規準に基づいて実施します。

厚生労働省は、保育所などに対し定期的な遊具点検と安全確保を施設管理者の責務とすることを求めました。(2021年再通知)

“遊具メーカーならではの”の
見目があります

小さな傷や劣化のサインを見逃しません！

三英
遊具点検
の
ポイント

過去30年以上にわたる実績と信頼

全国の自治体・公園・教育施設等で
多数の実績があります！

国認定の有資格者が点検

三英の点検は、
法令・安全規準に準拠しています！

点検～修繕まで全てお任せください

修繕のご提案、部品の交換・修理工事まで、
ワンストップで対応いたします！

定期点検～修繕の一例

点検事例



不具合の実例



修繕



すべり台

安全規準判定
頭部胴体の挟み込み
指の挟み込み

すべり台の事故は階段が最多
子どもは頭から落ちやすく
コンクリートの露出は
重篤な事故の恐れも

基礎のコンクリートをゴムチップで埋めることで
転落時の衝撃を和らげ、安全性が高まります

点検事例



不具合の実例



修繕



ブランコ

安全規準判定
スイングクリアランスの確認

劣化診断
吊り金具の劣化・腐食・がたつき点検

鎖や金具の摩耗は事故の兆候
座板の金具が変形・破断し
使用中に座板が外れて
落下事故につながります

落下事故を防ぐには
“壊れる前”の交換が重要です
定期点検で劣化を見極めます